

## 三原駅前 みはら歴史館がオープン



▲多数の展示物で三原の歴史や文化を紹介するみはら歴史館

市は先月5日、JR三原駅前のペアシティ三原西館1階にみはら歴史館をオープンしました。

歴史館は瀬戸内三原築城450年事業の一つとして整備しました。約450㎡の展示スペースを、やっさ祭りなど市の年中行事や特産品を紹介する「文化・伝統」、江戸時代に使われた甲冑や武器の模造品などを展示する「城下町」、三原城の模型や三原小学校所蔵のしゃちほこなどを置く「三原城・小早川隆景・歴史」の3ゾーンに分け、三原の歴史や文化を紹介する貴重な資料などを展示しています。

このほか、隆景の活躍や新高山城、三原城の構造などを解説したビデオ「小早川隆景ものがたり」視聴コーナー、床

面も含めて随所に年表や古地図などのパネルを設置しています。

現在、企画展として来年1月15日まで、かつて10軒余りの酒蔵が軒を連ねた酒どころ三原の歴史を振り返る「名醸三原酒」を開催中。企画展は今後、順次テーマを変えて行う予定です。

開館時間は9時～17時。入館料は無料。年末・年始は休館。

☎築城450年事業推進担当室  
0848・610450

## 建物火災を想定し 消防訓練を実施

市消防は先月13日、J・A三原久井中央支店(久井町羽倉)で消防団久井方面

隊と合同訓練を実施し、火災発生時の連携体制などを確認しました。

訓練は店内の給湯室から出火・延焼し、負傷者が出た想定で実施。職員が利用者の避難誘導と重要文書の搬出を行い、火災に気づいた住民が消防に通報、消火器で初期消火に当たりました。

その後、消防車と救急車がサイレンを鳴らして現場に到着し、逃げ遅れた職員の救助と負傷者の搬送、放水による消火活動などを行いました。

市消防は空気が乾燥する冬場に備え、毎年この時期に消防団との合同訓練を実施しています。今回も、市民による通報、避難誘導、初期消火が迅速に行なわれ、消防隊の救助・消火活動と連携がとれた訓練となりました。

市消防では、今後も消防団や事業所

などと連携し、火災予防や被害拡大の防止に努めていきます。



▲やけどを負った想定職員(人形)を搬送する救急隊員

☎消防本部警防課  
0848・645924

## 新庁舎建設通信③ 議会棟の解体工事を 実施しています

新庁舎の建設に伴い、10月から議会棟の解体工事を実施しています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

解体に伴い、議会棟周辺の駐車場がなくなっています。正面入口周辺の駐車場を利用してください。敷地内の駐車場が満車の場合は、リージョンプラザ隣の市営円一町駐車場(本庁舎内で手続きすれば、2時間まで無料)を利用してください。



▲正面入口周辺の駐車場



▲解体中の議会棟

☎庁舎建設担当室 ☎0848・67・6022